

## 平成30年度酒々井町教育委員会10月定例会議 議事録

開催日 平成30年10月26日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	福田 良二		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長	鵜澤 勝己	中央公民館長	鈴木 潤一
	学校給食センター所長	増渕 和江	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫
	こども課副主幹	伊藤 雄三	こども課主事(書記)	渡邊 しほ

1 開会時刻 10:06

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 行政報告について

4 次回会議の予定 11月30日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 11:05

# 議 事 録

---

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成30年度酒々井町教育委員会10月定例会議を開会いたします。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。林委員にお願いします。

---

## 3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は報告が1件です。この内容に非公開とすべき部分はありませんので、議事はすべて公開いたします。あらかじめご了承ください。

それでは、報告第1号「行政報告について」を議題といたします。

はじめに私からご報告いたします。

1点目は、酒々井千葉氏まつりについてでございます。9月30日に開催予定でしたが、千葉氏まつりは台風の影響で中止となりました。中止は残念でございますが、会場や準備、来場者の安全など、様々な状況を考慮したうえでの適切な判断であったと思っております。皆様方とともに来年にまた期待したいと思います。

2点目は、10日に開催された印旛郡市中学校駅伝についてですが、酒々井中は男女とも1軍であるAチームと2軍に相当するBチームが出場しました。今年はメンバーに3年生がエントリーされておらず、全員が1、2年生で編成されたチームでした。男子はAチームの参加校が45校でしたが、酒々井中学校は14位でこれは予想以上の成績であると思われました。Bチームは16校の参加でしたが、なんと優勝という成績を遂げました。そして、女子の部ですけれども、Aチームが42校の参加でしたが、酒々井中は10位に入賞しました。昨年、この場で入賞について来年に期待が持てると思いましたが、期待に届いていない結果となり、大変嬉しく思っております。そして、Bチームについては、10校の参加の中で、準優勝と大いに健闘してくれました。男女とも予想を上回る成績でしたが、来年の大会を一層楽しみに思っております。

3点目は、町校長会の要望についてでございます。16日に校長先生方が来庁され、町校長会として31年度小中学校の教育費の予算措置に係る要望書が提出されました。詳細説明と質疑の後、要望書を受理いたしました。今後、事務局で精査し、財政当局に予算要望をしてまいりたいと思っております。なお、要望書の写しを皆様方の

机上に配付してございますので、お目通しされ、今後の学校訪問の参考にしていただければと思います。

4点目は、20日に行われました、第56回学警連中学校柔道・剣道大会についてでございます。酒々井中は両種目ともに参加でして、私はそれぞれに挨拶に参りましたが、柔道部も剣道部も生徒諸君は直立不動で私の話に聞き入り、そして、気合がこもり、淀みなくハキハキと応答する姿勢に頼もしさを感じ、普段の先生方のご指導があつてのことだと感謝した次第でございます。武道は礼法を重んじ、この大会が青少年の健全育成を目的としていることを正しく地で行っていると感じた次第であります。

5点目は、22日に行われました、酒々井小学校の児童と酒々井町長との懇談会について報告いたします。この懇談会は昨年度から始めたものでございまして、町長との懇談を通して、児童、生徒が持っている生活の中での気づきや疑問、要望等を把握し、町政の参考とするとともに、児童生徒に町政や町づくりに興味を持ってもらい、故郷への郷土愛を誓うことを目的としております。参加児童の選出は学校に一任しておりましたが、この日は6学年より各クラス2名ずつ合計6名が出席しておりました。給食を取りながらの懇談で、始めのうちは緊張しておりましたが、だんだん積極的に質問するような状況になりました。今回は児童生徒が遠慮していたのかわかりませんが、これといった要望は出ておりませんでした。この懇談会、次は11月19日に酒々井中で、1月30日に大室台小学校で実施する予定となっております。以上、申し上げました他、13日の隣保館祭り、21日のMOA美術館児童作品展表彰式も出席しましたが、報告につきましては、時間の関係で省略させていただきます。さらにこの他、国際交流事業解団式、中央保育園のわんぱく祭り、そして、こども模擬議会、スポレク祭等にも出席しておりますけれども、これらには、教育委員の皆さま方も出席されておりますので、私からの報告は以上とさせていただきます、皆様方からご発言いただきたいと思います。

石井教育長職務代理人

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理人

石井教育長職務代理人

私は、ドイツとの国際交流派遣事業の結団式及び解団式について報告いたします。

今年の派遣参加生徒は、2年生6名、3年生1名、内訳は、男子3名、女子4名、合計7名の参加でした。結団式では、異国のホームステイ体験に多少の不安感があると思いましたが、自己紹介の席でドイツの文化・産業、建築物、学校や家庭生活等、皆それぞれ目標やテーマを持って行動し、有意義な交流を目指すと力強く発表されました。帰国の解団式の報告では、短期間のドイツ滞在において、目標・テーマに対し、貴重な経験の中から将来の希望も併せて成果が発表されました。参加された皆さんは、ドイツに行ってみてよかったと感想を話されています。昨年に続き、2回目の交流会訪問は、ドルフェン市長をはじめ、学校、ホストファミリーが一体

となり誠意と熱意を持って生徒全員それぞれが歓待されたことがわかりました。これには5月29日から一週間、酒々井町における交流会でされたおもてなしも貢献し、その恩返しをもらったことと思いました。この貴重な体験は国際感覚を身に付け、人間的に一回り大きく成長し、今後の活動に大いに自信を持たれたことと思えます。ただ、今回の交流訪問で少し残念に思うことがございました。それは、10名の定員に対しまして3名少ない7名の参加であったことです。昨年、第1回ドイツ派遣事業では、参加者が10名でした。そのうち3年生が5人で、今年は3年生は1人でした。昨年の実施期間が7月下旬の夏休み期間だったことが参加しやすかった要因の一つかと思えます。今年5月末から6月上旬にかけてギムナジウム・ドルフェン校から20名の生徒を当町でホームステイとして初めて受入れました。これには受入のホームステイの方々の体験、感想が後日アンケートで報告されました。また、ギムナジウムの生徒からは滞在中の感想でもそれぞれお互い好評であったようです。ホストファミリーの協力のもと、ギムナジウム・ドルフェン校と酒々井中学校の双方において、交流会が本格的にスタートしました。交流会実施時期、その他の課題もありますが、ドルフェン市と酒々井町、そして両校との絆がさらに深まり、交流派遣事業の継続と発展を願っています。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

私からは10月3日に行われました町こども模擬議会について報告いたします。今年度は防災庁舎から議場に戻してのものでした。各校からの選出議員は事前の学習会やリハーサルを経て、当日に臨みましたが質問に臨む姿が大変に立派でした。また、今回すべての議案に対して再質問が用意されておりまして、中身や形も整ったなと感じました。子ども達から出てくる議案は、まず、通学路に関して、そして、福太郎のところの踏切が長いということ、そして、気兼ねなく子ども達が大きな声を出しても遊べるような場所が欲しい、ということが例年出てきているなどあらためて確認しました。指導に当たられた関係職員に感謝申し上げます。ありがとうございました。これはできたらいいなという気持ちで申し上げますけれども、当日は、議員や保護者の方がいつもより多いのかなという感想を持ったのですけれども、出席しておりました。ぜひ議員の代表の方でも良いと思うのですけれども、すべてが終わって議員の控室に行ったときにお顔を見せていただいて労いの言葉があったら将来この町を背負う子ども達、そして、もしかしたら議員になるかもしれない子ども達がいるかもしれないところに自己有用感を与えていただいて、そういうチャンスが生まれていけたらなと思っております。大変、私も勉強させていただきました。ありがとうございました。以上です。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

私は10月7日の町スポーツ・レクリエーション祭についてご報告させていただきます。今年は13回ということで歴史が刻まれてきているなと思いました。教育委員4人と教育長含め、5人で参加してきました。酒々井中、酒々井小、大室台小を会場に綱引き、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、インディアカ、バドボン6種目の他、健康づくりコーナーとか昔の遊びアトラクションコーナーが2日に亘って開催されました。私たちは、開会式に臨んだ後に綱引きの応援をしました。老若男女を問わず、サークルや子ども会、クラブなど、日頃より活動されている気の合ったチームがたくさん参加されておりました。中には幼児が大人と同じようなユニフォームに身を包み、気合の入った綱引きの綱の引き方に感動しました。子ども達もすごい勢いで引いておりました、すごいなと思いました。そして、さらに地域のまとまりというものを感じました。グラウンドゴルフは、教育長の始球式で始まり、お年寄りとは言えない老人クラブの皆さんが力をふるっておりました。その後、酒々井小で行われましたインディアカチームを訪問し、体験させていただきました。今回のスポレク祭の目標であった、楽しむ、仲間づくり、親睦、という趣旨が会場全体に表れて素晴らしいスポレク祭だったなと思いました。以上です。

木村教育長

ありがとうございました。

以上で、教育委員のご報告を終わりにいたします。

続きまして、事務局から報告いたします。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

(報告)

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

(報告)

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

(報告)

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

(報告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。これより質疑に入ります。

ご意見ご質問ございましたらお願いします。

私からプリミエール館長にお聞きします。

松本久美子さんのリサイタルに私も参加させていただいたのですけれども、入場者数はわかりますか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

報告書は上がってはいるのですが、はっきりとした数字はわからないのですが、150人から200人の間くらいだったと思います。前半と後半の間に休憩がありましたので、そこで出られた方もいると思います。

木村教育長

ありがとうございました。他に委員の皆さんからございませんか。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

感想なのですけれども、こども模擬議会で学校教育課を中心に子ども達の主張があったとご報告をいただいて、素晴らしいなと思っております。日頃の授業の一環として酒々井学が導入され、そのことを子ども達が役場の職員から講義を受けたりして関心を深めているんだなと感じました。また、議会のときに鋭い質問もありましたけれども、表現の仕方が以前と随分変わってきたなと思います。自分の思っていることを大きな声ではっきりと皆に伝えたいという気持ちで表現していくということが、議会のときだけではなく、授業でも日常生活でも子ども達が変わってきているんだなと思いました。そのことがドイツやオーストラリア、あるいは、小学生の行っている夏の宿泊事業のことについても、はっきりと物事を言えるようになってきて、酒々井の子ども達がすごい勢いで成長しているなということを経験から感じて大変嬉しく思います。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

素朴な疑問なのですが、10月21日のMOA美術館児童作品展表彰式の会場が日本医科大学千葉北総病院ということで、当日の絵の展示のスペースや表彰会場は病院のどこで行われているのか具体的に教えてください。

木村教育長

こちらにつきましては、私が出席しましたので、私からお答えいたします。

北総病院のホールに1週間くらい展示され、この表彰式が始まる頃に外しているという状況です。去年、酒々井町では2人入りました。3人が全国大会に出ます。3人中2人が酒々井から出て、峯田君が去年、外務大臣賞という素晴らしい賞をいただきました。市町村でいうと印西市が中心なのですが、印西市、富里市、栄町、酒々井町です。佐倉市や四街道市、成田市は入っておりません。それはまた別のブロックになります。成田市なども入れてくださいと言われてもそれはできないということです。入賞は奨励賞3人と病院長賞、看護部長賞、各市町の先ほど申し上げた賞で、20人前後だったんですかね。その他に金賞、銀賞、銅賞とありまして、そういう方々にどうぞ今日来てくださいとご案内してあって、小さな体育館の中にほぼいっぱいになるくらいでして、親御さんも来ておりまして、おじいちゃんおばあちゃんもいたりして、かなり賑やかな会場になっておりました。そういう中で表彰式が1時間くらいかけて行われました。絵を飾ることによって、見せることによって入院している方々だとか病院に来た方々に希望とか勇気とか癒しになるような、そういう場になればいいね、という発想もあって病院を会場としていらっし

やるようです。

石井教育長職務代理人

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理人

石井教育長職務代理人

町長との懇談会についてお聞きします。先ほどのお話ですと酒々井小が終わりまして6学年各クラス2名ずつ6人の出席ということでしたが、せっかく町長とお話しできるのに6人という数は少ないのではないかなと思います。子ども達は酒々井について学んでいます。町長から酒々井について、今後について、過去の歴史とか色々お話しがあって、その中で懇談したと思うのですが、今後、酒々井中、大室台小でする際には、もう少し人数を増やしてもよろしいのではないのでしょうか。

木村教育長

私から答えさせていただきます。

人数については、懇談会ということであまり多すぎますと発言もできなかつたりする子が出てくるということです。結論から言うと、人数は学校にお任せしてありますが、私ども教育委員会としては数人から10人程度と考えております。6人というのは、少なくはないという見解を持っているのですけれども、10人でも12人でもいいかなと思います。給食の時間でやるものですから、あまり人数が多くて発言できない子もいて気の毒かなと思ひまして、やはり、何かを話し合うには6人から8人くらいの規模がよく見られる人数だと思っておりますので、私ども6人という人数を見たとき、少なすぎるという指導はしませんでした。

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

町長との学習の上での交流というのは、11月26日にもう一度ありまして、それは6年生の総合学習にも関係するのですが、社会科がメインなのですが、内容は、酒々井町の文化と歴史ということで町長に先生をしていただいて、講話をいただくということがございます。午前酒々井小に行きまして、午後大室台小学校に行くということで、そこで町長の文化と歴史に関する考えを聞き、先ほどの子ども達の質問を受ける形になります。今後とも少しそういった勉強についても学んでいきたいなと思っております。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

公民館にお伺いします。公民館の使用料は、どういう場合に有料で、どういう場



合に無料になるのか教えてください。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

まず、無料の団体としては行政関係、ボランティア関係、子ども達が主体の団体、子ども会やスポーツ少年団などは無料の団体としています。それから、文化協会に参加している団体は、使用料の50パーセント相当をいただいております。その他、公民館が使える団体としましては、事前に登録をいただいて、5名以上の社会教育関係団体としています。この5名の内訳として、半数以上酒々井町在住・在勤と設けております。それから、社会教育法である程度の制限を受けております。社会教育法23条で公民館の運営方針が定められておまして、使ってはならない団体としまして、専ら営利を目的として事業を行う団体、特定の政党の利害関係に関する団体、宗教、特定の宗教支持、などが使用を禁止している団体となっております。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

そうすると、この表の見方は両団体で今月は合計270件お貸しして、その右側で使用料、有料、免除ということで合計270の数があるのですけれども、具体的に有料ですとどれくらいの金額が入っているということになりますでしょうか。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

申し訳ございません。手元に資料がないため、わかりません。

浦壁委員

どこの市町でもだんだん有料化になってくるのですけれども、この酒々井町でもこれから先このような形でもう少し有料化にするのか、このままで様子見るのか教えてください。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

年間で使用料として150万円前後です。来年度、消費税が10月から10パー

セントにアップするという関係もございますので、値上げする、しないの判断も含めまして、検討したいと考えております。

木村教育長

公民館については、佐倉市も四街道市も有料化ということですが、酒々井もいずれか検討をしなければならないときが来る、ということになると思います。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私も公民館の免除をいただいています。防災のボランティアの組織の一員なのですが、酒々井の防災の組織で年会費1,000円でやっている細々とした会です。メンバーが十数人しかいないので、年会費を集めても1万2,000円くらいなのですが、その中で細々と活動しているので、会場費が有料化で1時間1,000円だとすると、有料化になるとボランティアの活動が圧迫されてしまうと思います。会場費のために年会費を上げなければいけないなど、活動を制限されてくるが出てくるのではないかなと思います。会員の大半が年金受給者なので、免除というのは非常にありがたいと思っております。

木村教育長

必ずしも全部を有料にするということではありませんが、いずれにしても、どこかで検討する必要があるかと思えます。今後の方向性を検討していただきたいと思えます。

他にご意見ご質問ございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第1号」を終わります。

以上をもちまして、議題については、すべて終了しました。

---

#### 4 次回会議の予定

続きまして次回会議の予定について事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成30年11月30日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして12月の予定ですが、12月21日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、11月30日（金）14時から、12月は12月21日（金）14

時から実施するということですがいかがでしょうか。

(全員了承)

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

---

## 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

木村教育長

それでは、お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

---

## 6 その他

木村教育長

続きまして、その他はございませんか。

(その他なし)

木村教育長

事務局からはないようでございます。委員の皆さんからその他はございませんか。

(その他なし)

木村教育長

ないようですので、以上でその他を終わります。

---

## 7 閉会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました案件はすべて終了しました。以上をもちまして平成30年度酒々井町教育委員会10月定例会議を終了いたします。(11:05)

---

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員  
こども課